



小学生

## 本庄市 子ども・子育て支援に関するニーズ調査

皆様には、日頃より本庄市の子育て支援行政に関するご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

市では、令和2年3月に策定した「第2期本庄市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、安心して子どもを生み育てることができる支援体制づくりを進めてきました。

この調査は、現行の「第2期本庄市子ども・子育て支援事業計画」がその計画期間を終了し、新たな計画を策定するため、実施するものです。幼稚園・保育所・放課後児童クラブなどの教育・保育を含めた子育て支援に関する取り組みを計画的に進めていくため、市民の皆様の現状や今後の利用希望を把握することを目的としています。

また、アンケート調査は無記名式となっており、すべてのデータは統計的に処理され、個人が特定されることはありませんので、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年2月

本庄市長 吉田 信解

### 【 回答にあたってのお願い 】

1. 特にことわりのない限り、封筒の宛名のお子さんについて記入してください。
2. アンケートには、お子さんの身の回りの世話などを主にしている保護者の方が記入してください。
3. 回答には、選択肢に○を付けて選択していただく場合と、数字などを具体的に記入していただく場合があります。‘（1つに○）’、‘（あてはまるものすべてに○）’、‘（数字で記入してください）’などの案内がありますので、設問ごとの案内に従ってください。

※選択肢「その他」に“○”をした場合、具体的な内容を（ ）内に記入していただく場合があります。

4. 設問又は回答した選択肢によっては、一部の方だけに回答をお願いしている設問があります。その場合は説明文、矢印等の誘導に従って回答してください。
5. 記入が済みましたら、3つ折りし、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、

**令和6年3月12日（火）までにご返送ください。（切手は不要です）**

6. 本アンケートはスマートフォン・タブレット等によるWEB回答も可能です。  
WEBからの回答の際は、重複回答チェックのため、以下の調査票IDを入力して回答してください。

スマートフォン・タブレット等から回答される方は、  
右の二次元コードを読み込んで回答してください。

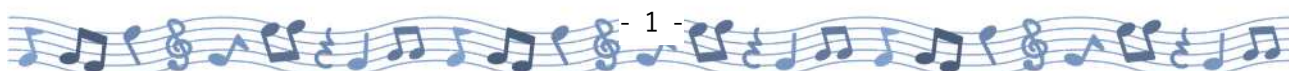


調査票ID（個人が特定されることはありません）

調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ】本庄市役所 子ども支援課 電話：0495-25-1143（直通）

メールアドレス：kosodate@city.honjo.lg.jp





## お住まいの地域について伺います。

問1 お住まいの地区はどちらですか。(1つに○)

- |            |            |                  |
|------------|------------|------------------|
| 1. 本庄東小学校区 | 6. 北泉小学校区  | 11. 秋平小学校区       |
| 2. 本庄西小学校区 | 7. 本庄南小学校区 | 12. 本泉小学校区※(休校中) |
| 3. 藤田小学校区  | 8. 中央小学校区  | 13. 共和小学校区       |
| 4. 仁手小学校区  | 9. 児玉小学校区  | 14. わからない        |
| 5. 旭小学校区   | 10. 金屋小学校区 | (字町名: )          |

※ 本泉小学校区は、児玉町太駄・児玉町河内・児玉町稲沢・児玉町元田になります。

## 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について伺います。

問2 宛名のおさんは現在何年生ですか(令和5年4月1日時点)。(1つに○)

- |        |        |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1. 1年生 | 2. 2年生 | 3. 3年生 | 4. 4年生 | 5. 5年生 | 6. 6年生 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のおさんからみた関係でお答えください。(1つに○)

- |       |       |        |
|-------|-------|--------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 |
|-------|-------|--------|

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

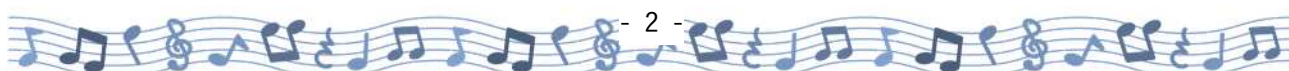
- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問5 宛名のおさんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(1つに○)

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1. いる／ある | 2. いない／ない |
|----------|-----------|

問5-1 問5で「1.いる／ある」に○をつけた方に伺います。お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                     |                 |
|-------------------------------------|-----------------|
| 1. 宛名のおさんの祖父母等の親族                   | 7. 幼稚園教諭        |
| 2. 友人や知人                            | 8. 学校(学校の教員)    |
| 3. 近所の人                             | 9. 民生委員・児童委員    |
| 4. 子育て支援施設(地域子育て支援センター、児童センター等)・NPO | 10. かかりつけの医師    |
| 5. 保健所・保健センター                       | 11. 市の子育て関連担当窓口 |
| 6. 保育士(認可保育所・認定こども園等の施設を含む)         | 12. その他 ( )     |





## 保護者の就労状況について伺います。

問6では、主に宛名のお子さんの「母親」の状況について伺います。父子家庭の方は、問7へお進みください。

問6 宛名のお子さんの「母親」の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。（1つに○）

- |  |          |
|--|----------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している（産休・育休・介護休業中の方も含む） | } 問6-1 へ |
| 2. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労している（産休・育休・介護休業中の方も含む） |          |
| 3. 現在は就労していない、これまで就労したことがない----->                    | 問6-3 へ   |

問6で「1」または「2」に○をつけた方（就労中の方）に伺います。休業中の方は、休業以前の状況についてお答えください。

問6-1 現在の、1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。  
（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）

1週当たり  日、1日当たり   時間

問6で「2」に○をつけた方（就労中の方のうち、パート・アルバイト等の方）に伺います。

問6-2 フルタイム（1週5日程度、1日8時間程度の就労）への転換希望はありますか。（1つに○）

- |   |
|---|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある  |
| 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望              |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい          |

→回答後は問7へ（母子家庭の場合は問8へ）お進みください。

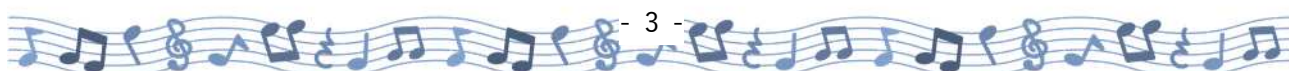
問6で「3」に○をつけた方（就労していない方）に伺います。

問6-3 就労したいという希望はありますか。

（あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。数字は一桁に一字）

- |  |
|--|
| 1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）  |
| 2. 1年より先、子どもが大きくなったら就労したい  |
| 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい  |
| →希望する就労形態  |
| ア. フルタイム（1週5日程度、1日8時間程度の就労）  |
| イ. パートタイム、アルバイト等（フルタイム以外）  |
| →1週当たり <input type="text"/> 日、1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 |

→回答後は問7へ（母子家庭の場合は問8へ）お進みください。





問7では、主に宛名のお子さんの「父親」の状況について伺います。母子家庭の方は、問8へお進みください。

問7 宛名のお子さんの「父親」の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。（1つに○）

- |  |         |
|--|---------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している（産後パパ育休・育休・介護休業中の方も含む） | } 問7-1へ |
| 2. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労している（産後パパ育休・育休・介護休業中の方も含む） |         |
| 3. 現在は就労していない、これまで就労したことがない ----->                       | 問7-3へ   |

問7で「1」または「2」に○をつけた方（就労中の方）に伺います。休業中の方は、休業以前の状況についてお答えください。

問7-1 現在の、1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産後パパ育休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）

1週当たり  日、1日当たり   時間

問7で「2」に○をつけた方（就労中の方のうち、パート・アルバイト等の方）に伺います。

問7-2 フルタイム（1週5日程度、1日8時間程度の就労）への転換希望はありますか。（1つに○）

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

→回答後は問8へお進みください。

問7で「3」に○をつけた方（就労していない方）に伺います。

問7-3 就労したいという希望はありますか。

（あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。数字は一桁に一字）

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
  2. 1年より先、子どもが大きくなったら就労したい
  3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
- |                             |
|-----------------------------|
| ア. フルタイム（1週5日程度、1日8時間程度の就労） |
| イ. パートタイム、アルバイト等（フルタイム以外）   |

→1週当たり  日、1日当たり   時間

→回答後は問8へお進みください。



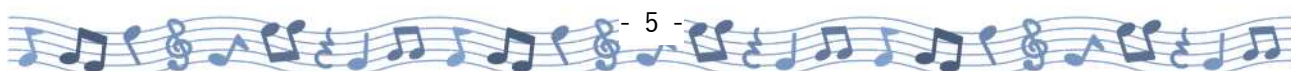




地域の子育て支援事業の認知状況や利用状況について伺います。

問8 下記の事業やサービス等で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～②⑦の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「1（はい）」「2（いいえ）」のいずれかに○をつけてください。

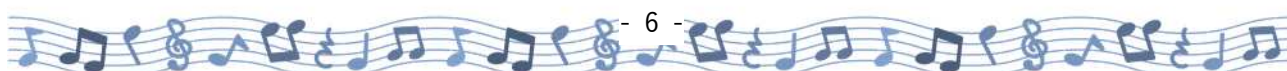
	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
①保健センターの育児相談・電話相談	1	2	1	2	1	2
②保健センターの両親学級 （おや親タマゴ）	1	2	1	2	1	2
③保健センターの育児学級 （ラッコクラス）	1	2	1	2	1	2
④保健センターの訪問による支援指導	1	2	1	2	1	2
⑤保健センターの乳幼児健康診査	1	2	1	2	1	2
⑥産後ケア事業	1	2	1	2	1	2
⑦ほんじょう健康相談ダイヤル 24 （0120-122-885）	1	2	1	2	1	2
⑧小児救急電話相談事業（# 8 0 0 0）	1	2	1	2	1	2
⑨発達教育支援センター「すきっぷ」※1	1	2	1	2	1	2
⑩子育て応援アプリ	1	2	1	2	1	2
⑪保育園等の園庭等の開放や教室	1	2	1	2	1	2
⑫子育て支援センター※2	1	2	1	2	1	2
⑬つどいの広場	1	2	1	2	1	2
⑭児童センター	1	2	1	2	1	2
⑮家庭児童相談室※3	1	2	1	2	1	2
⑯赤ちゃんの駅	1	2	1	2	1	2
⑰パパ・ママ応援ショップ優待カード	1	2	1	2	1	2
⑱多子世帯応援ショップ	1	2	1	2	1	2
⑲子育てアドバイザー※4	1	2	1	2	1	2
⑳家庭教育に関する学級（PTA 家庭教育学級）・講座（学校開放講座）	1	2	1	2	1	2
㉑教育支援センター※5（ふれあい教室）・ 教育相談室（さわやか相談室）	1	2	1	2	1	2
㉒放課後子ども教室（学ぼう舎）	1	2	1	2	1	2
㉓ファミリー・サポート・センター	1	2	1	2	1	2
㉔ショートステイ※6 （宿泊付一時預かり事業）	1	2	1	2	1	2

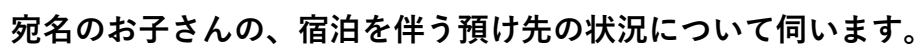




	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
㊸保育園（幼稚園）での一時預かり事業	1	2	1	2	1	2
㊹病児・病後児保育※ <sup>7</sup>	1	2	1	2	1	2
㊺ほんじょう助け合いサービス※ <sup>8</sup> （在宅福祉有償家事援助事業）	1	2	1	2	1	2

- ※1 発達教育支援センター「すきっぷ」：発達が気になる子どもたちの個性を大切にしながら、自分らしく充実した生活を送れるように、保健・医療・子育て・教育・福祉分野と連携し、途切れない支援を目指す施設です。
- ※2 子育て支援センター：子育て中の親子に交流の場を提供するほか、育児相談、子育て情報の提供、場合によっては訪問などを行うものです。市では7か所に設置されています。（いずみ保育所、こざくら保育園、北泉保育園、児玉の森こども園、西光保育園、コウガの森・梅花、コウガの森・共和）
- ※3 家庭児童相談室：子育て支援課では、家庭におけるお子さんにかかわる悩みごと、親子・きょうだいなどの家族関係のほか、虐待などについての相談も行っています。
- ※4 子育てアドバイザー：「特定非営利活動法人 日本子育てアドバイザー協会」が認定する資格で、子育て相談の事例に応じた的確なアドバイスを行う支援をしています。
- ※5 教育支援センター：さまざまな事情により小中学校を長期間にわたり欠席しているお子さんが在籍校に再び登校するまでの間の臨時的な学習の場です。
- ※6 ショートステイ：お子さんを養育している保護者が、疾病、出産、看護、出張、冠婚葬祭などの理由により、一時的に家庭においてお子さんの養育が困難となった場合、市と契約した乳児院及び児童養護施設で短期間お子さんをお預かりするサービスです。
- ※7 病児・病後児保育：保護者の方が勤務等の都合により自ら看護を行うことが困難なときに、病院・保育園に併設した専用の施設で病氣中や病氣の回復期にあるお子さんを一時預かりするサービスです。
- ※8 ほんじょう助け合いサービス（在宅福祉有償家事援助事業）：高齢者や障害のある人、妊産婦などで日常の家事をすることが難しい人と、主に地域住民で、家事などのお手伝いができる人が会員となり行う有償のサービスです。





問9 宛名のお子さんについて、保護者の用事や都合（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで預けることができるサービス「短期入所生活援助事業（ショートステイ）：児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業」を利用したいと思いますか。（1つに○）なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

＜利用料（日額）：0円～4,200円 所得や世帯構成によって異なります。＞

1. 利用したい →問 9-1 へ

問9で「1. 利用したい」に○をつけた方に伺います。

問 9-1 年間で、何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。希望の利用目的としてあてはまるものすべてに○をつけ、それぞれについて1年間で利用したい日数を□内に数字でご記入ください。

希望する利用目的 (↓あてはまるものすべてに○)	日数（年間） (数字は一枠に一字)
1. 冠婚葬祭	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日
2. 保護者や家族の育児疲れ・不安	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日
3. 保護者や家族の病気	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日
4. その他（ ）	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日



お子さんの病気の際の対応について伺います。

問 10 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。(1つに○)

1. あった →問 10-1 へ

2. なかった →問 11 へ

問 10 で「1. あった」と回答した方に伺います。

問 10-1 宛名のお子さんが病気やけがで学校を休んだ際に、この1年間に行った対処方法としてあてはまるものすべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。

(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)

1年間の対処方法 (↓あてはまるものすべてに○)	日数(数字で記入) (数字は一桁に一字)
1. 父親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日
2. 母親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日
5. 病児・病後児の保育を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日
6. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日
9. その他 ( )	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日

問 10-1 で「1」または「2」のいずれかに○を付けた方に伺います。

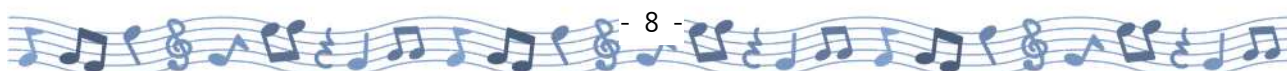
問 10-2 その際、「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。(あてはまるもの1つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)

なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。＜利用料：1日 2,000 円程度＞

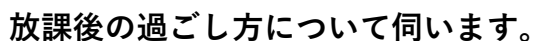
1. 病児・病後児保育施設等を利用したい →1年間に

日くらい

2. 利用したいとは思わない





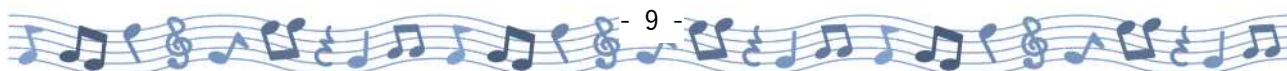


宛名のお子さんが現在小学校4～6年生の方は、問12へお進みください。

問 11 宛名のお子さんについて、小学校低学年（１～３年生）の間、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか（過ごさせたいと思いますか）。あてはまるものすべてに○をつけ、それぞれ週当たりの利用（希望）日数を□内に数字でご記入ください。

小学校低学年（１～３年生）で過ごしている（過ごさせたい）場所 （↓あてはまるものすべてに○）	利用（希望）日数 （数字は一枠に一字）
１．自宅	週に <input type="text"/> 日くらい利用したい
２．祖父母宅や友人・知人宅	週に <input type="text"/> 日くらい利用したい
３．習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週に <input type="text"/> 日くらい利用したい
４．児童センター ※ 児童センター内にある放課後児童クラブを利用している場合は「６．放課後児童クラブ（学童保育）」に回答。	週に <input type="text"/> 日くらい利用したい
５．放課後子ども教室	週に <input type="text"/> 日くらい利用したい
６．放課後児童クラブ（学童保育）	週に <input type="text"/> 日くらい利用したい
７．ファミリー・サポート・センター	週に <input type="text"/> 日くらい利用したい
８．その他（                                  ）	週に <input type="text"/> 日くらい利用したい

<平均利用料（月額）：10,000 円>





すべての方に伺います。

問 12 宛名のお子さんについて、小学校高学年（４～６年生）の間、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか（過ごさせたいと思いますか）。あてはまるものすべてに○をつけ、それぞれ週当たりの利用（希望）日数を□内に数字でご記入ください。

小学校高学年（４～６年生）で過ごしている（過ごさせたい）場所 （↓あてはまるものすべてに○）	利用（希望）日数 （数字は一枠に一字）
1. 自宅	週に <input type="text"/> 日くらい利用したい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週に <input type="text"/> 日くらい利用したい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週に <input type="text"/> 日くらい利用したい
4. 児童センター ※ 児童センター内にある放課後児童クラブを利用している場合は 「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に回答。	週に <input type="text"/> 日くらい利用したい
5. 放課後子ども教室	週に <input type="text"/> 日くらい利用したい
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	週に <input type="text"/> 日くらい利用したい
7. ファミリー・サポート・センター	週に <input type="text"/> 日くらい利用したい
8. その他（ ）	週に <input type="text"/> 日くらい利用したい

問 11 または問 12 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方に伺います。

問 13 放課後児童クラブ（学童保育）の利用を希望する理由は何ですか。

（あてはまるものすべてに○）

1. 仕事などで放課後に子どもの面倒をみられないため	
2. 夏休み等長期休暇中に利用できるため	
3. 宿題をみてもらえるため	
4. きょうだいを利用しているため	
5. 友達づくりをして欲しい	
6. 児童クラブの評判がいいため	
7. 子どもにとって、自宅や学校以外の居場所が必要だと思うから	
8. その他（ ）	





## 公園の過ごし方について

すべての方に伺います。

問 14 お子さんは本庄市内の公園を利用しますか。(1つに○)

- |              |               |          |
|--------------|---------------|----------|
| 1. よく利用する    | }             | 問 14-1 へ |
| 2. 時々利用する    |               |          |
| 3. あまり利用しない  |               |          |
| 4. まったく利用しない | -----▶ 問 15 へ |          |

問 14 で、「1. よく利用する」、「2. 時々利用する」、「3. あまり利用しない」のいずれかに○をつけた方に伺います。

問 14-1 お子さんは公園でどのような遊びをするのが好きですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                |          |
|----------------|----------|
| 1. 遊具で遊ぶ       | 4. 散歩をする |
| 2. 芝生の広場で遊ぶ    | 5. その他   |
| 3. ボール遊びや運動をする | ( )      |

すべての方に伺います。

問 15 あなたは、本庄市内の公園に満足していますか。(1つに○)

- |       |         |         |       |          |
|-------|---------|---------|-------|----------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. やや不満 | 4. 不満 | 5. わからない |
|-------|---------|---------|-------|----------|

問 15 で、「3. やや不満」または「4. 不満」に○をつけた方に伺います。

問 15-1 不満の理由は何ですか(あてはまるものすべてに○)

- |               |   |
|---------------|---|
| 1. 遊具が不満      |   |
| 2. 遊具以外の施設が不満 |   |
| (具体的に:        | ) |
| 3. 雰囲気がよくない   |   |
| 4. 近くに公園がない   |   |
| 5. その他        |   |
| (             | ) |





## 習い事等への児童の送迎について伺います。

すべての方に伺います。

問 16 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）や土曜日、日曜日、祝日に、学童保育所や塾、習い事など（以下「習い事等」という。）への送迎について、交通手段で困っていますか。（1つに○）

1. 困っている

2. 困っていない

問 17 市では、デマンドバス※（はにぼん号・もといずみ号）を運行していますが、デマンドバスを利用していますか。（1つに○）

1. 利用している

2. 利用していない

### デマンドバス（はにぼん号 もといずみ号）

デマンドバスとは、停留所から停留所まで送迎する乗り合いバスです。現在市内では、本庄北・本庄南・児玉市街地・児玉山間の4つの圏域にそれぞれ1台のバスが運行しています。

利用料金（運賃）：おとな（中学生以上）300 円、小学生 150 円、未就学児（同伴者が必要）無料

通行時間：月曜日から土曜日 午前8時から午後5時まで（正午から午後1時を除く）

日曜・休日・年末年始（12/29 から 1/3）は運休、最終降車時間 午後5時

予約センター：0495-21-7797

問 17 で「2. 利用していない」に○をつけた方に伺います。

問 17-1 お子さんの習い事等への送迎に、デマンドバスを利用したいと思いますか。（1つに○）

1. 利用したいと思う

2. 利用したいと思わない

問 17-1 で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方に伺います。

問 17-2 デマンドバス（はにぼん号・もといずみ号）を利用したいと思わない（利用しない）理由を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

1. 利用方法がわからないから
2. 日曜・祝日に利用できないから
3. 出発地・目的地の近くに停留所がないから
4. 停留所がわかりづらいから
5. 運行時間の午前8時～午後5時しか利用できないから
6. 本庄地域、児玉地域等の中心市街地へ直接行けないから
7. 車両に乗り降りしづらいから
8. ベビーカーで気軽に利用できる環境がないから
9. 他の公共交通への乗り継ぎが悪いから
10. 電話予約のみでパソコンやスマートフォンで予約ができないから
11. キャッシュレス決済に対応していないから
12. その他（ ）





## 子ども・子育て支援全般について

すべての方に伺います。

問 18 子育て支援の環境づくりに対する施策について、市が重点的に取り組む必要性が高いと思われるものは何だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- |                                       |   |
|---------------------------------------|---|
| 1. 産後支援の充実（赤ちゃん訪問、家事支援、産後ケア等）         | 12. 仕事と生活のバランスがとれた多様な働き方の実現、男性を含めた働き方の見直しなど仕事と子育ての両立の推進 |
| 2. 保育サービスの充実（一時保育、延長保育、休日保育など）        | 13. ひとり親家庭の自立支援の推進                                      |
| 3. 放課後児童クラブ、放課後子ども教室の充実（枠の拡大や時間の延長など） | 14. 親子のふれあいや異世代交流の場づくり                                  |
| 4. 相談窓口や情報提供などの充実                     | 15. 室内の子どもの遊び場  |
| 5. 小児救急医療などの小児医療の充実                   | 16. 子育てに伴う経済的支援の充実                                      |
| 6. 安心して妊娠・出産ができる医療体制の整備               | 17. 家庭内、配偶者間暴力（ドメスティック・バイオレンス）対策の充実                     |
| 7. 家庭における教育の支援など家庭の地域における教育力の向上       | 18. 障害の原因となる疾病や事故の予防、早期発見・治療や障害児の健全な発達支援などの障害児支援の充実     |
| 8. 乳幼児期から切れ目のない支援                     | 19. 保育園、児童センターなど子育て支援関連施設の整備                            |
| 9. 子育て世代を対象にした良質な住宅の確保                | 20. その他   |
| 10. 子ども・子ども連れの親が安全・安心に通行できる道路交通環境の整備  | ( )   |
| 11. 公共建築物等のバリアフリー化など安心して外出できる環境の整備    |   |

問 19 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。（1つに○）

- |       |         |              |         |       |
|-------|---------|--------------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. どちらともいえない | 4. やや不満 | 5. 不満 |
|-------|---------|--------------|---------|-------|

問 20 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にご記入ください。


調査は以上です。ご協力いただきありがとうございました。  
記入した調査票を、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れ、  
令和6年3月12日（火）までに投函してください。

